（1） 平成30年度当初予算案のすがた

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（**H27～H31**)もいよいよ後半年度に入り、成果にこだわり、より重点的かつ実効あるものを着実に推進する必要があります。

当初予算は骨格予算となりますが、行政の継続性の観点から支障をきたさないように配慮すると同時に、経常的経費を中心とした計上に努めています。

今後は、政策的経費を加えたうえで、新たな宇陀市の推進につなげていくことが重要となります。

宇陀市モデル

1. にぎわいづくり創造プロジェクト
2. 健康なまちづくりプロジェクト
3. 住みよい地域創造プロジェクト
4. 子ども未来創造プロジェクト
5. 市民安心安全プロジェクト
6. 改革改善プロジェクト

マネジメント力の向上

- 限られた資源での効率的な事業運営
- 公共施設の総合的な管理
- 資産の有効活用

持続可能な財政運営

自主財源の確保

- 未収金徴収の強化
- ふるさと納税の推進と活用
- 財政調整基金や地域づくり推進基金の活用